



むかし、ひがしよとがわく東淀川区が
摂津の国とよばれていた、
えど江戸時代のお話です。
瑞光寺のたんじゅうちにん潭住知忍という
えらいお坊さまが、
しゆぎちう修行のため旅をしていました。